

ホシハジロの水浴び

10月下旬、強首の乙越沼を訪ねた。

沼の成立や形状、周辺環境などが大浦沼とよく似ている沼である。冬鳥のカモ類が飛来していて、周辺の田んぼにはコハクチョウの群れが羽を休めていた。

静かな沼の水面で、バシャバシャと音を立てながら水飛沫が上がった。双眼鏡で覗くと、ホシハジロが水浴びをしている音だった。



豪快に飛沫が舞い上がった。

飛沫は豪快に何回も続き、かなりの高さである。

一羽が終わると別のホシハジロが続いた。あちらこちらから飛沫が舞い上がる光景は中々の見ごたえである。100メートルも離れているが、飛沫と音は直ぐにそれと分かるほどである。



メスの水浴び。羽ばたきの音が遠くまで響いた。



オス。

近くで見つめるキンクロハジロは、全く知らんぷり。

同じ個体が何回も繰り返す水浴び。こんなにも綺麗好きであったとはおそれ入りました。



のんびりと浮かんでいる。



右端はキンクロハジロ。